

自立した外国語学習に向けた DXの試み

4年次のスペイン語科目を例に

2025.3.12. 津田塾大学 中井博康

目次

- ・はじめに
- ・津田塾大学の第二外国語教育
- ・第二言語習得論と生成系AI
- ・主体的なインプット
- ・主体的なアウトプット
- ・終わりに

はじめに

- ・COVID-19対応でICTの活用

収束後、部分的な利用

→ICT活用により外国語学習を

もっと自立化できるのではないか？

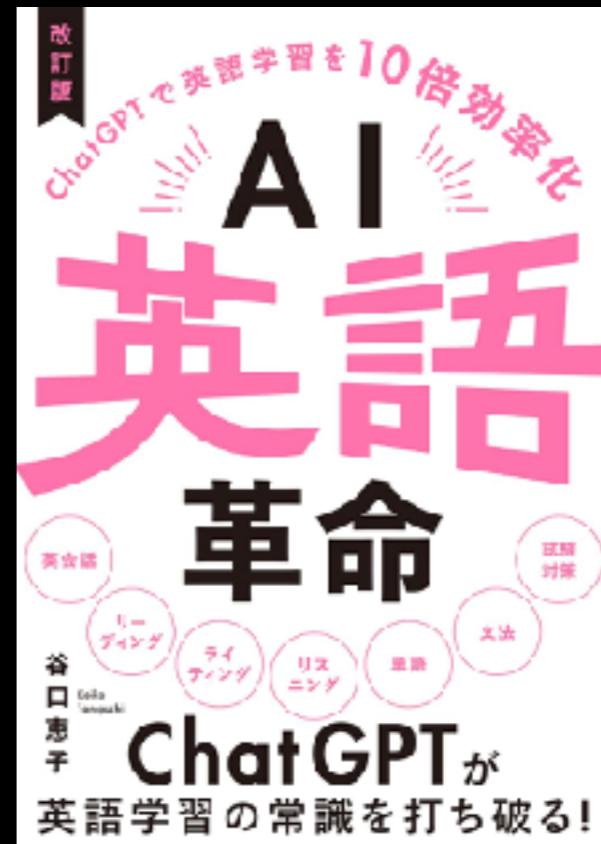
津田塾大学の第二外国語教育

- ・文系学科の1年次と2年次で必修
- ・3年次は選択必修
- ・4年次

就職活動 + 卒業論文（卒業制作）

→柔軟で自立した学習が必要・可能

第二言語習得論と生成系AI



→ 第二言語習得のコツを 生成系AIで実践する授業

主体的なインプット

- ・ ChatGPT
- ・ 学習者本位のテクスト
- ・ 難易度の調整：語彙など
- ・ 様々な設定：性別、年齢、地域など
- ・ 英語との比較
- ・ 文法などの解説

主体的なインプット

- ChatGPT
- - 学習者本位のテクスト
 - 難易度の調整：語彙など
 - 様々な設定：性別、年齢、地域など
 - 英語との比較
 - 文法などの解説

学習者本位のテクスト

E: Oye, ¿qué es **Hinamatsuri**?

J: Es el Festival de las Muñecas,
y lo celebramos el 3 de marzo
para desear salud y felicidad
a las niñas.

E: ¡Qué bonito!
¿Cómo lo celebran?

E: Hey, what is **Hinamatsuri**?

J: It's the Doll Festival,
and we celebrate it on March 3rd
to wish health and happiness
to girls.

E: That's so lovely!
How do you celebrate it?

例 「○をテーマに△語程度の□を作成して」

学習者本位のテクスト

インプットを理解するには背景知識が重要になる。 [...] 自分の興味分野でよく知っている内容を、 [...] 徹底的に読んだり聞いたりする。 [...] 外国語能力の足りないところは推測でき、しかも推測することにより知らない単語が習得される。 [...] これでコアの語学力が身につく。

(白井, p.111)

学習者本位のテクスト

外国語「を」勉強するのではなく、
外国語「で」情報を入手する。

(白井, p.112)

主体的なインプット

- ・ ChatGPT
- ・ 学習者本位のテクスト
- - ・ 難易度の調整：語彙など
 - ・ 様々な設定：性別、年齢、地域など
 - ・ 英語との比較
 - ・ 文法などの解説

難易度の調整：語彙など

El presidente de Estados Unidos, Donald Trump, anunció que suspende los aranceles a importaciones procedentes de México y Canadá hasta el 2 de abril.

(NHK WORLD-JAPAN, Spanish, 2025年3月9日)

→ CEFRのA1レベルの語彙で書き換える

※CEFR : Common European Framework of Reference for Languages
ヨーロッパ言語共通参照枠

難易度の調整：語彙など

CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）

A1：約750語

A2：約1500語

B1：約2000語

B2：約3000語

※CEFR : Common European Framework of Reference for Languages
ヨーロッパ言語共通参照枠

難易度の調整：語彙など

El presidente de Estados Unidos, Donald Trump, anunció que suspende los aranceles a importaciones procedentes de México y Canadá hasta el 2 de abril.

(NHK WORLD-JAPAN, Spanish, 2025年3月9日)

- CEFR : A1 レベル

El presidente de Estados Unidos, Donald Trump, dijo que no va a poner impuestos a las importaciones de México y Canadá hasta el 2 de abril.

※CEFR : Common European Framework of Reference for Languages
ヨーロッパ言語共通参照枠

主体的なインプット

- ・ ChatGPT
 - ・ 学習者本位のテクスト
 - ・ 難易度の調整：語彙など
-
- ・ 様々な設定：性別、地域、年齢など
 - ・ 英語との比較
 - ・ 文法などの解説

様々な設定：性別、地域、年齢など

「私は卒論を提出したばかりで、へとへとです」

- ・ [女性 + スペイン + 22歳]
Acabo de entregar el trabajo de fin de grado
y estoy muerta.
- ・ [女性 + メキシコ + 22歳]
Acabo de entregar mi tesis y estoy muerta.

主体的なインプット

- ・ ChatGPT
 - ・ 学習者本位のテクスト
 - ・ 難易度の調整：語彙など
 - ・ 様々な設定：性別、地域、年齢など
-
- ・ 英語との比較
 - ・ 文法などの解説

英語との比較

E: Oye, ¿qué es Hinamatsuri?

J: Es el Festival de las Muñecas,
y **lo celebramos el 3 de marzo**
para desear salud y felicidad
a las niñas.

E: ¡Qué bonito!
¿Cómo lo celebran?

E: Hey, what is Hinamatsuri?

J: It's the Doll Festival,
and **we celebrate it on March 3rd**
to wish health and happiness
to girls.

E: That's so lovely!
How do you celebrate it?

主体的なインプット

- ・ ChatGPT
 - ・ 学習者本位のテクスト
 - ・ 難易度の調整：語彙など
 - ・ 様々な設定：性別、地域、年齢など
 - ・ 英語との比較
-
- ・ 文法などの解説

文法などの解説

E: Oye, ¿qué es Hinamatsuri?

J: Es el Festival de las Muñecas,
y **lo celebramos** el 3 de marzo
para desear salud y felicidad
a las niñas.

E: ¡Qué bonito!
¿Cómo lo celebran?

E: Hey, what is Hinamatsuri?

J: It's the Doll Festival,
and **we celebrate it** on March 3rd
to wish health and happiness
to girls.

E: That's so lovely!
How do you celebrate it?

文法などの解説

辞書で“lo”の用法を確認すると…。

lo1 [lo] 〔←ラテン語 illum〕 [冠] 〔定冠詞中性形. [单]のみ. 形容詞などを抽象名詞化する〕

①…のこと: 1) [+形容詞] A mí me encanta lo japonés. 私は日本のものが大好きだ. Ha sido una experiencia que me ha descubierto lo hermoso y alegre de la vida. それは人生の美しさとか喜びというものを私に発見させてくれた経験だった. Lo peor es que tendremos que rehacerlo todo. 最悪の事態としては私たちは全部やり直さなければならないだろう. ¿Estoy en lo correcto? 私は間違っていませんか? lo funcional 機能性. 2) [+de+名詞・不定詞・que+直説法] Gracias por lo de ayer. 昨日はありがとう. Suena interesante lo de viajar en buque carguero. 貨物船で旅行するのも面白そうだ. ¡Qué verdad es lo de que es más densa la sangre que el agua! 血は水より濃しとは本当だなあ! 3) [+副詞] Es un inconveniente lo lejos que viven. 彼らが遠くに住んでいるのは不便だ. Es impresionante lo bien que habla japonés. No parece extranjero. 彼があんなに上手に日本語を話すなんて実に驚くべきことだ. 外国人とは思えない. ② [+所有形容詞完全形/+de+所有者] …の事物・場所: He puesto lo mío en esta caja. 私のものはこの箱に入れてある. Oye, te quería hablar un momento de lo de Juan. なあ, フアンのことであつと君に話したいんだが. Fui a lo de Paco. 私はパコの所(家・店)へ行った. ③ [部位・部分] …のところ: Podemos subir hasta lo más alto de la torre. 塔の一番高い所まで上ることができる. Lo esencial de su teoría está en la sintetización de varias proteínas. 彼の理論の最も重要な点は各種タンパク質の合成にある. ④ [+過去分詞] …した(された)こと: Soy de parecer que lo pasado fue siempre hermoso. 私にとって過ぎ去ったものは常に美しかった. lo ocurrido 起こったこと, 事件. lo prohibido 禁止事項. ⑤ [+名詞] …らしさ: Es difícil ser lo profesor. 教師らしくあることは難しい. Algunos jóvenes subieron al autobús a lo bruto. 何人かの若者が乱暴にバスに乗り込んだ. a lo bestia 獣のように. lo mujer [一人前の] 女らしさ. ⑥ [+que/+形容詞・副詞+que] →que I ②. ⑦ 〔南米〕 [+de+人名] …が今いる(住んでいる)家 a lo+形容詞…らしい・らしく: a lo chico 男の子らしい・らしく

—[代] 〔人称代名詞3人称単数〕 [直接目的] ① [男性形] 1) 彼を, あなたを 〔スペインでは lo・los の代わりに le・les を使うことが多い. →leísmo〕: He visto a Claudio hace poco, pero no lo encuentro. ちょっと前にクラウディオを見かけたが, 今は見つからない. Lo quise. 私は彼を愛した. ¿Usted por aquí? Lo creía en Madrid. あなたはここですか? マドリードにいらっしゃると思っていました. Encantado, mucho gusto de conocerlo. 初めまして, お知り合いになれてうれしいです. 〔俗用では間接目的の le に代わって使われる. →loísmo〕 2) [男性名詞を受けて] それを: No encuentro el bolígrafo. ¿Lo tienes tú? ボールペンが見つからない, 君は持っている? Tómalo. それを取りなさい. ② [重複用法] A José lo vi ayer. ホセには昨日会ったよ. 〔[語法]間接目的 le の場合と同じように, 「a+前置詞格人称代名詞」および「直接目的の名詞・代名詞」との重複用法があるが, 間接目的の場合ほど頻繁ではない. 1) 直接目的では, 間接目的に見られるような前置詞格人称代名詞との重複用法は認められていない. 特に次のような用法は《まれ》である: ¿Lo conoces a él, tan amigos como habéis sido? 君は彼をよく知っているね, ずっとあんなに親しくしているのだから. 2) 「a+前置詞格人称代名詞」が動詞の前に置かれる時は, 直接目的人称代名詞との重複が義務的になる: A él hace años que no lo veo. 彼にはもう何年も私は会っていない. 「直接目的の名詞・代名詞」の場合も同じ: Este libro lo compro yo. この本は私が買う〕 ③ [中性の代名詞] 1) [既知のこと, 前文の内容を受けて] そのことを: ¿Hay algo que decir? —Sí, lo hay, y mucho. 何か言いますか? —はい, あります, しかもたくさん. Pues está aquí Manolo. —¿Cómo lo sabes tú? あのう, ここにマノロが来ているよ. どうしてそんなことを知ってるの? ¿Qué es lo que es verdad? Todavía no lo sé. Explícalo. 何が本当のこと? 私はまだ知らないんだ. 説明してくれないか. 2) [ser・estar・parecerと共に, 既出の名詞・形容詞の代わりに主格補語として使われ] そう, そのように: Presumes de listo, pero no lo eres tanto. 君は機転がきくのを自慢しているが, 実際はそれほどでもない. Dios lo es por su imparcialidad. 神はその公平さ故に神なのである. Estoy contenta y lo estarán ustedes también. 私は満足ですし, あなたがたもそうでしょう. ¿Estás cansado? —Sí, lo estoy. 疲れた? —はい, 疲れています. No es vieja, pero lo parece. 彼女は年寄りではないのに, 年寄りくさく見える

文法などの解説

[ChatGPTの回答]

とてもいい質問ですね！

この場合の "Io" は、pronombre de objeto directo（直接目的語の代名詞）として使われています。詳しく説明します。

I. "Io" は何を指している？

この "Io" は、前の文で出てきた "el Festival de las Muñecas" を指しています。つまり、「それ (=人形の祭り)」という意味です。

文法などの解説

2. なぜ "lo" を使う？

スペイン語では、すでに言及したもの（特に男性名詞単数の場合）を繰り返さずに言いたいとき、"lo" を使って指示します。

3. 文法的な役割

"celebrar" (祝う) は 他動詞 なので、直接目的語が必要です。

¿Qué celebramos? → Lo celebramos. (それを祝います。)

文法などの解説

4. 日本語にすると？

→ 「それを3月3日に祝います。」



まとめ：

"lo" は男性名詞単数（この場合 el Festival）を指す 直接目的語。

繰り返しを避けるために使われます。



参考（同じパターンの例）：

Este libro es muy interesante. Lo estoy leyendo ahora.

（この本はとても面白いです。それを今読んでいます。）

文法などの解説

E: Oye, ¿qué es Hinamatsuri?

J: Es el Festival de las Muñecas,
y lo celebramos el 3 de marzo
para desear salud y felicidad
a las niñas.

E: ¡Qué bonito!
¿Cómo lo celebran?

E: Hey, what is Hinamatsuri?

J: It's the Doll Festival,
and we celebrate it on March 3rd
to wish health and happiness
to girls.

E: That's so lovely!
How do you celebrate it?

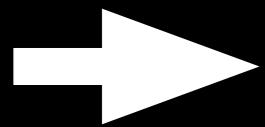
→語順の説明を教師が補う

文法などの解説

Chat GPT を使って英語で会話練習をして、私のCEFRはどのくらいだと思いますか、と聞いてみるとかなり正確な答えが返ってきて驚きました。そもそもChat GPTを英語で使っているのですが、私の英語で改善すべき点を聞いてみると、やりがちな文法上の間違いなどを指摘してくれるのでとても勉強になります。Chat GPTにスペイン語でもCEFR判定をやってもらってみると、かなり低いスコアになったので少し残念でしたが、改善策も提案してくれるのありがとうございました。

(学生のフィードバックより)

主体的なアウトプット



- ・作文（和文西訳ではなく）
- ・ペアワーク
- ・発音
- ・機械翻訳
- ・学生の主体的な学び合い

主体的なアウトプット

「アウトプット（話すこと・書くこと）は、毎日少しでもやる。日記をつけたり、ひとりごとを録音したり、[…] そうすると、インプットのときの処理レベルが高まり、リハーサルの機会も増える。」

（白井, p.112）

主体的なアウトプット

- ¿Cuál es el tema de tu trabajo de fin de carrera?
- Es “A Study in Periodicals: Communication and Expression in Late-Nineteenth-Century Sherlockian Fandom”, en español, un estudio sobre publicaciones periódicas: comunicación y expresión entre los entusiastas de Sherlock Holmes a finales del siglo XIX. En la tesis busco ejemplos de obras y pastiches de los aficionados que existieron al final de la época victoriana en Inglaterra. También trato de encontrar las razones por las cuales la serie de Sherlock Holmes fue aceptada en la sociedad victoriana.

(英文学科の学生の例)

主体的なアウトプット

- ・作文（和文西訳ではなく）
- - ・ペアワーク
 - ・発音
 - ・機械翻訳
 - ・学生の主体的な学び合い

ペアワーク

- ・自分の立場でアウトプットすることの重要性
- ・一人が質問し、もう一人が回答する
- ・Googleフォームによる復習時に、
次回のペアワークの回答を準備させておく

ペアワーク

- ¿Cuál es el tema de tu trabajo de fin de carrera?
- Es “A Study in Periodicals: Communication and Expression in Late-Nineteenth-Century Sherlockian Fandom”, en español, un estudio sobre publicaciones periódicas: comunicación y expresión entre los entusiastas de Sherlock Holmes a finales del siglo XIX. En la tesis busco ejemplos de obras y pastiches de los aficionados que existieron al final de la época victoriana en Inglaterra. También trato de encontrar las razones por las cuales la serie de Sherlock Holmes fue aceptada en la sociedad victoriana.

ペアワーク

「話すときには、「コミュニケーションストラテジー」を使う。 [...] たとえば、次に言うことを考えているときに、英語ならば、well…, [...]などと言って、時間を稼ぐ。」

(白井, p.113)

ペアワーク

相手の話に対する返答をすぐにパツと思いつくのは難しいので、*¡Qué bonito!* や *¡Sería genial!*など覚えておきたい。また、自分から話題を作って話すのも会話を続けるコツだと思うので、*He oído hablar de ello, pero no sé mucho.*なども言えるようにしておきたい。

(学生のフィードバックより)

主体的なアウトプット

- ・作文（和文西訳ではなく）
- ・ペアワーク
- ④
・発音
- ・機械翻訳
- ・学生の主体的な学び合い

発音

「話す練習をするときは、まず意味を通じさせる
ことを第一にし、同時に余裕があれば、正しい文
を言うようになるべく努力する。音声的にもなる
べく正しい発音をするよう注意を払い、正確さと
流暢さのバランスをとるようとする」

(白井, p.113)

発音

- ・「読み上げ機能」でモデルの発音を確認する
- ・「音声入力」で自分の発音を確認する

発音

En la tesis busco ejemplos de obras y pastiches de los s_aficionados que existieron n_al final de la época victoriana en lInglaterra. También trato de encontrar las razones por las cuales la serie de Sherlock Holmes fue aceptada en la sociedad victoriana.

主体的なアウトプット

- ・作文（和文西訳ではなく）
 - ・ペアワーク
 - ・発音
-
- ・機械翻訳
 - ・学生の主体的な学び合い

機械翻訳

「話すときには、「コミュニケーションストラテジー」を使う。 [...] たとえば、次に言うことを考えているときに、英語ならば、well…, [...]などと言って、時間を稼ぐ。また、言いたい単語が思いつかないときには、別の簡単な表現で言い換える」

(白井, p.113)

機械翻訳

「参与観察」と言いたい…。

【参与観察】研究対象である社会や集団に調査者自身が加わり、生活をともにしながら観察を行い、一次資料を収集すること。文化人類学などにおける異文化社会の重要な研究方法。→フィールドワーク
(大辞林)

機械翻訳

「参与観察」と言いたい…。

≡ 参与観察

文 A 26の言語版 ▾

ページ ノート

ツール ▾

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

≡ Observación participante

文 A 25 idiomas ▾

Artículo Discusión

Herramientas ▾

機械翻訳

「参与觀察」と言いたい…。

A: ¿Sabes qué es
la observación participante?

B: Sí, es cuando el investigador
se involucra en el grupo
que estudia.

A: ¡Exacto! Así obtiene
información directa.

A: Do you know
what participant observation is?

B: Yes, it's when the researcher
gets involved in the group
they are studying.

A: Exactly! That way,
they get direct information.

主体的なアウトプット

- ・作文（和文西訳ではなく）
 - ・ペアワーク
 - ・発音
 - ・機械翻訳
- ④ 学生の主体的な学び合い

主体的な学び合い

- ・ペアワークで各自が専門家として教える
ペアワークの相手から新しいことを学ぶ
- ・チャットルーム
主に交換留学生がチャットリーダーとなり、
昼休みなどに日本人学生とおしゃべりをする

終わりに

- ・DXによる教育／学習の質的転換とは、
学生が主体的に教え合い学び合う場を提供すること

自立した外国語学習に向けた DXの試み

4年次のスペイン語科目を例に

2025.3.12. 津田塾大学 中井博康

